



みつからないカギ

ねん くみ ()

「おかあさん。こうえんに いったる。」

「おそくなったら ダメよ。5じには かえってきなさい。」

「はい。いってきます。」

トモは、ケイタと こうえんで あそんでいました。

こうえんの とけいは、4じ50ふんに になりました。

たっぷりと あそんだので かえろうとした そのとき、
かばんを さぐっていた ケイタが さげびました。

「どうしよう。いえの カギがない。おとしたんだ。」

「ええっ！ たいへんじゃないか！」

「こうえんの どこかに あるはずなんだけど——。」

ケイタの いえは、いえの ひとが かえってくるのがお
そいので、カギが なければ いえに はいることが でき
ません。ケイタは、こうえんじゅうを さがしはじめました。
トモも、いっしょになって さがしました。

でも、カギは みつかりません。じこくは 4じ55ふん
に になりました。すぐに かえらなければ、おかあさんとの
やくそくが まもれません。

きゅうに、ケイタが なきだしました。

「どうしよう——。いえに はいれないし、おとうさんとお



かあさんに おこら

れちゃう——。」

トモは、かえるのか、

いっしょに さがしつづけるかをかんがえました。

トモは、かえるべきでしょうか。それとも、さがしつづける
べきでしょうか。あなたの かんがえと りゆうを かきま
しょう。

.....
.....

はなしあって かんがえたことを かきましよう。

.....
.....